



ご面会再開

この度は、利用者の皆様やご家族の皆様にご迷惑をおかけいたしました。

玉川ホーム内において、3月16日(金)から3月19日(月)の間に、短期利用者4名(現在は自宅にお帰りになっております。)と長期利用者1名がインフルエンザA型と判明いたしました。

感染症蔓延防止のため、ご家族の皆様の面会とショートステイの利用等をご遠慮いただいておりますところ、ようやく落ち着いた状況になりましたので、**4月1日から**利用者の皆様には通常の生活にお戻りいただき、またご家族の皆様には**従来通りの面会を再開させていただきます。**

今回の件につきまして、利用者の皆様、ご家族の皆様及び関係者の皆様にご迷惑をおかけいたしましたことに、心からお詫び申し上げます。今後は、この経験を活かし、感染症対策がなお一層適切に実施できるよう努めてまいります。

郡山市内においては、まだインフルエンザの流行が続いておりますので、栄養、休養、うがい、こまめな手洗い等にご留意いただきたいと思います。当ホームにおきましても、感染症対策を継続して実施いたしますので、ご面会の際は、マスクの着用と手指消毒等のご協力をお願いいたします。

今年の4月から、介護報酬が一部変わります。ご家族の皆様には、改正手続き等で何かとご面倒、ご迷惑をおかけいたしますが、今後ともお力添えをよろしくお願いいたします。

彼岸が過ぎても、雪がうっすらと田畑に積もっている風景を見ますと、春の訪れが待ち遠しく感じられます。皆様方もお身体に気をつけてお過ごしください。

平成24年3月30日 玉川ホーム園長 猪腰 久子

NTT東日本-福島マッチングギフトプログラム贈呈式



2月29日水曜日、NTT東日本-福島マッチングギフトプログラム贈呈式が行われ、NTT社員の皆様からの募金とNTT東日本-福島様の寄付金から、福祉用具等の購入資金をご寄贈いただきました。

NTT東日本-福島の皆様、ありがとうございました。



4月の予定

- 4日・18日(水) 生け花クラブ
- 5日・19日(木) 書道クラブ
- 11日(水) 誕生会
- 18日(水) お花見



編集後記

今年度は、自然災害やインフルエンザの園内発生等、様々なことがありました。

皆様より賜りましたご支援に、厚く御礼申し上げます。(Y・F)

平成23年度を振り返って～各所属・委員会より～

南棟介護職

介護長 原 春美

利用者の皆さんの思いを大切に、個別ケアの充実ができるよう、グループごとにケアの見直しを行い、医務・栄養給食等、他の職種とも連携し、対応してまいりました。また、今年度は震災の影響もあり、前年度より外での余暇活動は縮小し、園内での活動が多くありましたが、「わんこと遊ぼう」や「カフェたまがわ」では、皆さん毎回とても喜ばれ、楽しい時間を過ごしていただきました。

来年度も、皆さんに笑顔で快適に生活していただけるよう、努力してまいります。

医務職

主任看護師 星 弘子

震災以降、避難者の入所もあり、身体だけでなく精神的にも安定して過ごしていただけるよう配慮してきました。

食欲が低下してきたり、体力や免疫力の低下等、高齢に伴い、安定した状態を長く維持することが難しくなってきます。病院受診や検査・治療についてはその都度連絡し、ご来園いただいたり、情報の共有をしております。

栄養・調理職

主任栄養士 神場 成子

- 食品の放射能検査により、安全が確認できた食材を使用することができました。
- 利用者の皆さんが希望する麺食やパン食、季節ごとの変わりご飯を提供できました。
- 食べやすく、飲み込みやすい嚥下食等、体調に添った食事を提供することができました。

排泄改善委員会

委員長 宗像 あゆみ

今年度は、膀胱内の残尿を測れる機械を導入し、お一人おひとりに合った排泄ケアに努めてまいりました。

今後も継続し、利用者の皆さんの笑顔がたくさん見られるよう努力していきたいと思っております。

リスクマネジメント委員会

委員長 國分 艶子

ヒヤリハットや事故に関する改善を検討し、再発防止に努め、大きな事故もなく一年過ごすことができました。

今後も、利用者の皆さんに危険のないよう、危機意識を高

研修委員会

委員長 堀越 薫

一年間を通して、急変時や災害において、どの職員がその場面に当たっても対応できるよう研修を重ねました。

適切なケア対応ができる研修を、来年度も続けていきたいと思っております。

食事サービス委員会

委員長 神場 成子

利用者の皆さんに嗜好調査を行いました。

希望の多かったデザート類の水羊羹、フルーツポンチ、甘酒、お汁粉等を選択食として提供できました。飲み物では、水曜日・日曜日にカフェオレ・いちごオーレを提供しています。バイキング食として、のり巻き・サンドイッチ・季節の天ぷら・から揚げ・刺身盛り合わせ等を提供し、どれも皆大変好評でした。

中央棟介護職

介護長 平尾 寿美子

利用者お一人おひとりの状態を把握し、ケアプランに沿ったサービスの提供とお出かけ支援、各季節ごとの行事等を実施し、楽しんでいただきました。また、利用者に優しい移乗技術のレベルアップと排泄ケアの見直し、その技術の習得等を目指し、努力してまいりました。

来年度も、ホームでの生活に満足していただけるよう努めてまいります。

機能訓練職

機能訓練指導員 水上 輝彦

利用者の皆さんと常に笑顔で会話することができました。また、利用者の皆さんのペースに合わせたリハビリを実施することができました。

来年度も、継続していききたいと思います。よろしくお願いいたします。

生活相談職

主任生活相談員 中越 友勝

利用者等のニーズを把握し、実践できました。他職種との連携も図られ、利用率のアップにも繋がりました。

苦情・要望に対しては、連絡や話し合い等スムーズに行うことができ、申し出た方に対しても、納得していただくことができました。

事務職

副主任事務員 滝田 和弘

- 各所属間の連携は、良好にできています。さらに連携を密にしていきたいと思っております。
- 節電・節水等、省エネにはホーム全体で取り組むことができました。ご協力ありがとうございました。

感染症対策委員会

委員長 星 弘子

インフルエンザが園内で発生した際には、面会制限等に協力いただき、ありがとうございました。

今年度、嘔吐等は時々見られましたが、ノロウイルス等の感染症の発症はありませんでした。また、肺炎球菌の予防接種を実施しました。

ケアサービス委員会

委員長 原田 あき子

利用者の皆さんの多様な生活課題の把握に努め、何を強く望んでいるのか、また、利用者の潜在能力は何なのか等を模索し、可能な限り意向を取り入れながら、利用者主体の個別かつポジティブなケアプラン作成に取り組むことができました。

褥瘡対策委員会

委員長 星 菊枝

褥瘡の早期発見・早期改善・再発防止に努め、ケアを充実させるために情報を共有し、様々な工夫を取り入れ、チームケアに努めてきました。

利用者の皆さんが苦痛なく、居心地の良い生活を送れるように継続し、援助させていただきます。

行事委員会

委員長 早津 由紀

季節の行事を企画し実施することで、利用者の皆さんに季節を感じ、楽しんでいただくことができ、たくさんの笑顔を見ることができたことを、大変うれしく思います。